

教育長 年頭所感



教育長 塩澤 雄一

すべての子を笑顔に

新年あけましておめでとうございます。皆様も、そして子どもたちも健やかに、よい年を迎えられたことと存じます。

私の願いは、葛飾の子どもたちが、笑顔で日々過ごせることです。今朝も「おはよう」と笑顔で友達とあいさつを交わし、仲良く学校へと向かう子どもと出会いました。授業中、子どもと教師の軽妙なやり取りに、どっと教室中に笑い声が広がる光景があります。真剣な表情でトランプペットを吹く素敵な子どもとも地域行事で出会います。

温かい人々に囲まれ生活する子どもたちは幸せです。家族、友人、教師、様々な人とのかわりの中で、様々な体験をしながら子どもは成長します。教育は葛飾の未来です。子どもたちを取り巻く環境が幸せならば、困難も力強く乗り越え、日々笑顔で過ごせると信じています。

頑張る教師がいる葛飾

学校は、子どもたちが集団の中で社会性を身に付け、学力を伸ばす大切な場所です。学校で子どもが笑顔になるのは、友人、教師と過ごす楽しい時間であり、新しいことに出会う授業です。「良かった」「できた」の声が聞こえる教室には子どもの笑顔があふれています。そんな授業をするために、葛飾の教師は、時には遅い時間まで授業づくりに取り組んでいます。よりよい授業づくりのために、学校の教師は同僚と協力して研究活動にも取り組んでいます。子どもたち一人ひとりにはそれぞれが違った課題を持っていきます。その課題をできれば自力で乗り越えてほしい、その力になるよう、教師は時には厳しく、時には強く背中を押し、喜びや悲しみも共有しながら奮闘しています。そんな教師に出会い、励ましたくて、私は日々学校を訪問し授業を見ています。

温かい保護者・地域の支え

そんな教師の何よりもうれしいことは保護者の応援です。「先生、頑張れ」の声が何よりも力になります。ある地域の盆踊り大会を訪れた際、先生と保護者が何やら楽しそうに話をしている、その周りをくるくる回りながら遊んでいる子どもは今まで見たこともない笑顔でした。子どもにとって自分を取り巻く大人が仲よく、幸せなことが何よりの笑顔のもとです。家族が、学校が、

みんなで自分を支え守ってくれている安心感がうれしくてたまらないのです。

そして、葛飾の最大の強みは地域社会の連携です。地域の子どものは地域で育てる、今の時代多少おせっかいかもしませませんが、ここで育つ子どもたちは幸せです。子ども時代に叱られ、世話になったおじさん、おばさんには一生頭が上がらず、未来の笑顔のまちの作り手になります。

そして教育委員会は

すべての子どもたちの笑顔のための環境づくりをするのが教育委員会です。「かつしかつ子宣言」は、人と人との温かいつながりづくりにみんなで取り組んでほしい、自信と誇りを持って生きてほしいとの願いです。一人ひとりが学習や運動で努力できる環境づくり、頑張ったことへの認め励し、そして子どもにも力をつけようと努力する学校を支えます。いじめの早期発見、早期解決、不登校児童生徒にも寄り添い、解決へ取り組んでいます。未来を生きる子どもたちに、外国語の力をつけさせるため、中学生の海外派遣をはじめとする様々な施策に取り組んでいます。ICT環境も確実に整備を進めています。葛飾のすべての子どもたちを笑顔にするために、今年も力を尽くします。本年もどうぞよろしく願います。

庶務課 ☎ (5654) 8449



教育委員 大里 豊子



教育委員 日高 芳一



教育委員 天宮 久嘉



教育委員 塚本 亨



教育長職務代理者 齋藤 初夫